

ベルマーク新聞 5月号

発行 公益財団法人 ベルマーク教育助成財団 東京都墨田区両国3-25-5 JEI両国ビル9階 〒130-0026 電話 03-5638-2320(代表)
郵便振替口座 00100-7-56035 ホームページ <https://www.bellmark.or.jp/>

全社員で取り組める社会貢献活動

財団や地元校への寄贈の取り組み、広がる

ベルマーク運動に参加登録ができるのは学校や公民館などの生涯学習施設ですが、企業もマークを集めれば、運動に「協力」することができます。マークを財団に寄付して教育支援につなげたり、参加学校に贈って活用してもらったりと、全社員が参加できる社会貢献活動として取り組んでいる企業が多くあります。自社商品にマークを付けるだけでなく、自ら収集に取り組む協賛会社もあります。今回は、そのような企業・団体を紹介します。

協賛会社のあいおいニッセイ同和損保(ベルマーク番号92)の専業代理店組織「あいおいニッセイ同和全国プロ会」が1年間で集めた約2万5000点を財団に寄贈しました。全国各地の900の代理店が加盟しているプロ会では、店頭回収箱を置くなどしてマークを集めています。

プロ会の中島忍会長と、あいおいニッセイ同和損保専業営業開発・支援グループの船田晋吾さんが4月24日、財団を訪れ、福島範彰常務理事にマークを手渡しました。



協賛会社のニチレイ(ベルマーク番号88)はグループ会社に呼びかけマークを集めています。今年も3月26日、総務部の堀さんと山内さんが昨年4月から今年3月までの約6200点を財団に届けてくれました。

寄贈は9回目。全国の事業所などに回収箱を設置し、社内掲示板を通じて呼びかけています。集めたマークは特例子会社ニチレイアウラの東扇島事業所の皆さんによって、点数ごとに仕分けされます。



株式会社阪急阪神ホテルズ(本社・大阪市北区)は都内と近畿圏の17のホテル



①あいおいニッセイ同和全国プロ会の中島会長(中央)と船田さん(左)、財団の福島常務理事 ②ニチレイの堀さん(左)と山内さん
③阪急阪神ホテルズの高橋さん(左)、中平さん ④ロータス札幌支部長の井形明宏さん(左)とあいおいニッセイ同和損保札幌支社長の岡田亮太さん

の従業員から寄せられたマーク約7000点を財団に寄贈しました。昨年4月から今年3月までに集まった分で、今回で3回目の寄贈です。同社運営管理本部・首都圏課長の高橋英行さん、中平千尋さんが3月25日、財団に届けてくれました。

中平さんは「子どもが学校を卒業しても習慣で集めてきた人にとって、職場に持参できることで手軽に参加でき、ちょうど良い機会となっている」といいます。



最後は、集めたマークを地元の小学校

に寄贈している例です。

自動車整備工場のコミュニティ組織「全日本ロータス同友会」の札幌支部(以下、ロータス札幌支部)は札幌市内の小学校へのマークの寄贈を続けています。

きっかけは、あいおいニッセイ同和損保の札幌支店が札幌市と「さっぽろまちづくりパートナー協定」を結び、活動のひとつにベルマーク収集を定めたことでした。同社はロータス札幌支部に協力を依頼。各店舗にBOXを置いてマークを集め、地元校に寄贈する流れを作りました。

寄贈先の決定には毎年、札幌市PTA協議会が協力しています。2月22日に開かれた贈呈式では2025年に集めた4981枚のマークが同協議会長に手渡されました。



企業や団体、個人から財団に寄付されるマークを「寄贈マーク」と呼んでいます。参加団体が自校の預金にするマークとは異なります。送ってくださった方のお名前と都道府県は財団HPに掲載します。送り先は「寄贈マーク係」、住所はこの新聞の題字の下にあります。

子ども食堂や海外支援の選択肢も

第29回友愛援助、10事業を募集

紛争や貧困、自然災害など苦しい状況の中で教育を受けられない子どもたちが大勢います。世界の子どもたちを支援できないだろうか。そのような声にこたえてつくられたのが「友愛援助」です。自分たちの備品購入をちょっと控えて、ベルマーク預金を直接寄付にあてる仕組みで、1998年にスタートしました。

2026年度は、引き続き東日本大震災で被災した子どもたちへの支援をはじめ、10事業を募集します。海外の対象国は、アフガニスタン、ラオス、インドネシア、東ティモール、トーゴ共和国、ブルキナファソの6か国です。対象事業はベルマーク財団が審査して選びました。東日本大震災援助については財団が直接、他の事業は子どもたちの教育環境の整備・充実の為に活動し、事業実績のある団体が行います。

申し込み要項は次の通りです。

<申し込み要項>

▼対象事業 右に掲載してある10事業

▼受付期間 2026年4月から2027年1月31日

(東日本大震災事業のみ、締め切りはありません)

▼申込方法 所定の申込用紙に必要事項を記入し、学校長、PTA会長の承認印を押して財団に郵送。申込用紙は新年度資料または財団HPから取り出してください。

▼処理方法 各参加団体の「ベルマーク預金」から引き落とし、受領書をお送りいたします。

▼事業実施 2027年度の早い時期。

▼問い合わせ先 〒130-0026 東京都墨田区両国3-25-5 JEI 両国ビル9階 ベルマーク財団「友愛援助係」
TEL: 03-5638-2320 E-mail: toiwase@bellmark.or.jp



<事業内容/団体名>

- ①東日本大震災援助事業/ベルマーク教育助成財団
- ②アフガニスタンの子どもたちへの保健教育活動/ジョイセフ
- ③ラオスでの学校図書室整備プロジェクト/ラオスのこども写真
- ④インドネシアの子どもたちの植林・環境教育支援「子供の森」計画/オイスカ
- ⑤東ティモール僻地の小学校の子どもたちに届ける栄養事業/シェア=国際保健協力市民の会
- ⑥ミャンマー(ビルマ)難民キャンプにおけるコミュニティ図書館を通じた教育支援事業/シャンティ国際ボランティア会
- ⑦アフガニスタン寺子屋プロジェクト/日本ユネスコ協会連盟
- ⑧トーゴ共和国における学校給食支援/国連WFP協会
- ⑨ブルキナファソでの「子どもにやさしい学校」モデル事業/日本ユニセフ協会
- ⑩こども食堂支援事業/全国こども食堂支援センター・むすびえ